

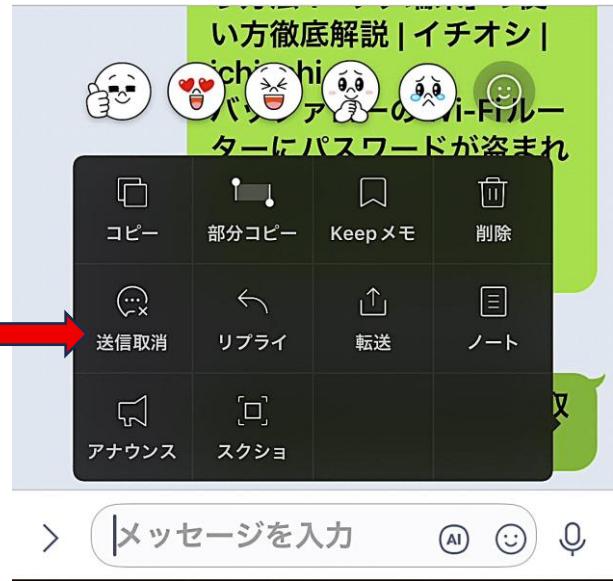
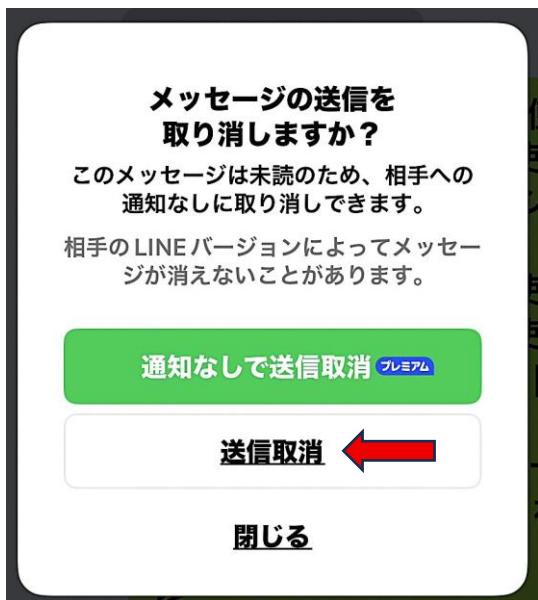
2026-01 LINE メッセージやメールの送信取り消し

LINE やメールを送信した後に、文章の間違いや、送信相手の取り違え等に気づくことがあります。

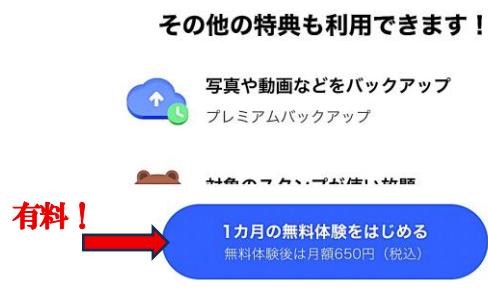
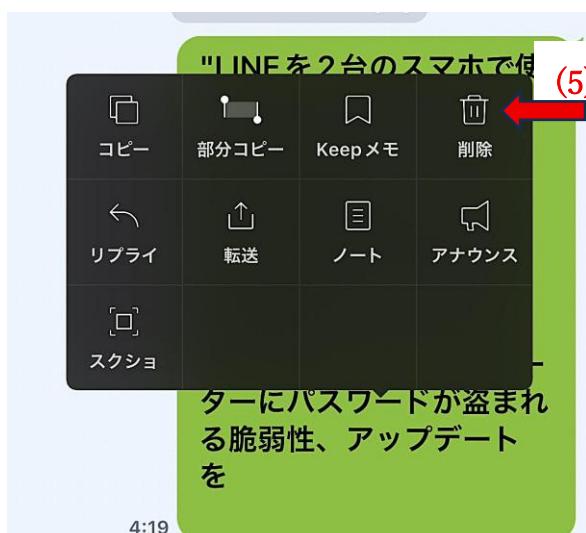
そんな時は、次の方法で、一旦、送信を取り消し、既読マークがついていた場合は、必要に応じて、取り消した理由を付け加えたうえで、訂正したメッセージを送信しましょう。(送信取消の前にコピーをしておくと、書き直すのが楽です。)

1 LINE の送信取消

- (1)取り消したいメッセージやスタンプを長押し
- (2)表示されたメニューの「送信取り消し」をクリック



- (3)取消メニューの一番上の「通知なしで送信取消」は、有料のコース(月額 650 円)ですので、2番目の「送信取消」をタップします。
- (4)送信後 1 時間を経過すると、このメニューは表示されず、次の画面となります(送信取り消しが無くなり、削除しかできなくなります)。
- (5)削除は、自分のスマホ画面から消えるだけで、送信先の相手のスマホには残ったままとなります。



2 メールの送信取消

(1)Gmail (PC・スマホ共通)

①メール送信後、画面左下（または下部）に表示される「メールを送信しました。取り消し(元に戻す)」のメッセージを確認します。

②「元に戻す」をクリックします。

③設定した時間（初期設定は5秒など）が過ぎると、取り消しができなくなります。

④パソコンで設定変更

画面右上の歯車アイコン→「すべての設定を表示」→「送信取り消し」で、取り消し可能時間を5~30秒に設定できます。**スマートのGメールでは設定できません。**



(2)Outlook メール(PCの場合のみ)

①「送信済みアイテム」から、取り消したい送信済みメールを選択して、ダブルクリックします。

②「ファイル」→「情報」→「メッセージの再送信またはリコール」を選択します。



③「このメッセージをリコールする」を選び、メッセージを削除または置き換えます（相手もOutlookユーザーで、同じ組織内など条件があります）。

(3)yahoo メール

①Yahoo!メールには送信取り消し機能はありません。

②但し、メール送信直後に、画面の左下などに「メールを送信しました」というメッセージと「取り消す」ボタンが、ほんの一瞬、表示されることがあります。

③取消が出来ず、間違ったメールを送った場合は、相手がメールを開く前に「削除」するか、間違ったメールを送ったことをお詫びするメールを送信しましょう。